

暇小通信

令和6年度 第2号

令和6年4月11日発行

四條暇市立四條暇小学校

校長 香村 紀子

しぎょうしき 始業式は、いろいろな声か…あがりました。



れいわ ねんど まくあ ひ はなぐも こうてい さくら ま まんかい ほんかくてき はる
令和6年度の幕開けの日は、花曇り。けれど、校庭の桜はあつという間に満開になって本格的に春になつたことを教えてくれます。

うんどうじょう あつ こ ひさびさ とも あたら たんにん せんせい たい
運動場に集まった子どもたちは、久々の友だちにあつうれしさと新しいクラスや担任の先生に対する緊張感の入り混じつた面持ちでした。四條暇小学校を去られた先生がたの紹介の際には、びっくりしたり残念がたりする声か聞こえてきました。

いちばん こえ おお たんにんはっぴよう き はっぴよう よそうどお
一番、声か大きくなつたのは担任発表のとき。気になりますよね。発表すると、予想通りだつたのかのよう
な声か驚き声かなどがあちこちからあがりました。一年間共に過ごす担任の先生かに加え、教科の授業などさまざまな形か子どもたちにかかわつていく先生の紹介もしました。

ひとねん きょうしやくいん こ いっしょ がっこうせいかつ おも
どんな一年かになっていくか、教職員も子どもたちも一緒に学校生活をつくつていきたいと思ひます。



ちよつと さびしい… りにんしき 離任式 でした。

がつ にち か りにんしき ねんせい こ
4月9日(火)は、離任式でした。2~6年生の子どもたちにとってはちよつとさみしくなるときでした。

がっこう あ せんせい しじょうなわてしじょうがっこう まいにち あ おも
いつも学校で会つていた先生かと四條暇小学校で毎日会ふことができなくなる、と思ふとそれだけで

ふあん
不安になります。さみしくなります。当たり前かに日常であつたことがさうでなくなる、といふのは胸かキュンとし

ます。ALTのジョセフ先生かは「もう泣いてしまつた…」と目を赤くされていました。

わか
「別れ」といふてもまた必ずどこかであつて会ふことができます。次、会つたときに「こんなことがんばつてるよ!」

「こんなことめざしてつるよ!」といふえるようかになっていきたいなと思ひます。

ありがとうごさいました。



しじょうなわてしょうがっこう さ せんせい せ わ
四條畷小学校を去られた先生がた、お世話になりました。ありがとうございました。

【校長 こうむらのつぶやき】

ひさ
久しぶりだなあ。そう思いながら毎朝四條畷小学校に向かいます。
なが なが きたこうしゃ なわしょうやま まちか せま やまな おんがくしつ み おおさか
長い長い北校舎のろうか。こんもりとした畷小山。間近に迫る山並み。音楽室から見える大阪
へいや なが
平野の眺め。ひとつひとつの風景に、10年ほど前の子どもたちとのエピソードがよみがえりま
す。これから、どんな場面で、どんな出来事が子どもたちの姿が見られるのか、楽しみでしかた
ありません。時代は少しずつ変化していますが、子どもたちの笑顔や育ちに向かっている姿は
変わりません。時に強く見え、時に弱く感じ、次第にたくましさを備えていく子どもたちをしっかりと
みまも
見守っていきたいと思う年度初めでした。



*第 1 号に引き続き、配布の学校だよりでは、退職及び転任の先生、また教職員のご紹介等させていただいておりますが、HP 掲載では割愛させていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。